

就業支援実践研修のご案内

日程 令和4年12月12日(月)
9時30分～16時50分

受講料 無料

会場 UDX AKIHABARAギャラリーネクスト (最寄り駅:秋葉原駅、徒歩2～3分)
(東京都千代田区外神田4-14-1秋葉原UDX南ウイング4階)

定員

精神障害コース 35名	発達障害コース 40名	高次脳機能障害コース 25名
----------------	----------------	-------------------

目的・対象者

地域障害者職業センターでは、労働、福祉、医療・保健、教育等の分野で障害のある人たちの就業支援を担当している方(2年以上の実務経験をお持ちの方)を対象とし、障害別(精神障害、発達障害、高次脳機能障害)の就業支援に関する実践力を修得していただくための「就業支援実践研修」を全国14エリアで行っています。皆さまの受講を心からお待ちしています。 *この研修は、「就労支援関係研修修了加算」の対象ではありません。

日々の就業支援の中で、次のような事でお困りの方はぜひ受講をご検討ください!

精神障害コース

精神科クリニックで就労支援を行っているが、短期間で離職してしまうケースが多い。
離職を防ぐための、利用者のストレス対処状況の把握や、対処方法を検討したい。

発達障害コース

就労移行支援事業所に勤務しているが、発達障害のある方が多く、コミュニケーションの課題等に対処するための、アセスメント方法が分からない。

高次脳機能障害コース

リハビリテーション病院のソーシャルワーカーとして勤務しているものの、就労支援の経験が少なく、高次脳機能障害のアセスメント方法や支援の進め方を学びたい。

カリキュラム

- 実務経験を踏まえた演習等を中心としたカリキュラム
- コース別講座は、精神障害コース、発達障害コース、高次脳機能障害コースのいずれかを選択
- 就業支援の実践力を高めるための二つのポイント
 1. アセスメントの視点や支援ツールの活用
 2. 企業への実践的アプローチ

	科目名	講師	実施内容
共通講座	企業へのアプローチ	・地域障害者職業センター	【講義・演習】9:45～11:15 (90分) 障害者雇用に関して企業が抱える課題と支援ニーズ、企業の支援ニーズを踏まえたアプローチ方法の講義と、企業の支援ニーズを踏まえたアプローチ方法の検討
コース別講座	就業支援の実際～相談・アセスメント場面における支援技法の活用～	・地域障害者職業センター	【講義・演習】12:15～14:15 (120分) インテークや振り返り、職業生活上の課題の把握等の相談・アセスメント場面における障害特性等に応じた支援技法・ツールの活用方法
	ケーススタディ	・地域障害者職業センター	【事例検討】14:35～16:45 (130分) 地域障害者職業センターの支援事例をもとにしたグループでの事例検討

※お申し込み・お問い合わせ先については裏面をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先

■ 申込受付期間

令和4年9月12日(月)～10月21日(金)

■ 3コースともお申込み・お問い合わせは下記にて受け付けています。

東京障害者職業センター(上野本所)

電話: 03(6673)3938

E-mail: tokyo-ctr2@jeed.go.jp

担当: 就業支援実践研修係

■ 研修の4週間までに、受講決定通知を発送します。通知もしくは電話連絡がない場合は、東京障害者職業センター上野本所までお問い合わせください。

■ 全国の日程等詳細はこちら。

就業支援実践研修

検索

■ 別添またはホームページに掲載している「受講申込書」に必要事項を記入の上、[電子メール](#)でお申し込みください。

なお、個人でのお申込みは受付けておりません。受講申込書は、ご所属の法人や施設の代表者名でご記入ください。

■ 受講申込書には氏名等個人情報を含みますので、メール送信の際には宛先を十分にご確認ください。

■ 他エリアの方のお申し込みも可能ですが、**南関東エリア(埼玉・千葉・東京・神奈川)**の方の受講が優先されます。

■ お申し込みが定員を超える場合は、複数名の受講希望があった法人や施設に対して申込人数の調整をお願いする等、ご希望に沿えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場地図

■ 会場の詳細は、下記サイトをご確認ください。

<https://udx-akibaspace.jp/gallery-n/>

